

高圧帯に覆われ日本海ダクトオープン！

2004年8月25日～27日 JG0TEV 中村

北日本を中心に高気圧に覆われたことによってダクトが発生、オープンが確認されました。
連日に渡るオープンが確認されました。

8月25日のダクト発生域(推定)



8月26日のダクト発生域(推定)



6～7エリア間オープンが確認されました

21:35 JM4KBL(鳥取・西伯郡)-JG0TEV/0(新潟・三島郡)
RS59-59 FM

*JG0TEV/0ハンディ機280mWロッドアンテナでRS59-59 FM

21:44 JP6EWG(長崎・対馬市)-JG0TEV/0(新潟・三島郡)
RS59-53 FM

JG0TEV/0ハンディ機280mWロッドアンテナでRS58-51 FM

このほか午前中には8～6エリア間オープンもあった模様です。

8月27日のダクト発生域(推定)



6-0、7-4 エリア間オープンが確認されました

21:00 JN4OUP/4(鳥根・松江市)-JG0TEV/0(新潟・三島郡)
RS59-59 FM

21:05 JM4KBL (鳥取・西伯郡)-JO7IZC (秋田・由利郡)
RS59-59 FM

21:10 JM4KBL (鳥取・西伯郡)-JG0TEV/0(新潟・三島郡)
RS59-59 FM

*JG0TEV/0ハンディ機280mWロッドアンテナでRS56-53 FM

22:11 JP6EWG (長崎・対馬市)-JG0TEV/0(新潟・三島郡)
RS57-51 FM

気象解析

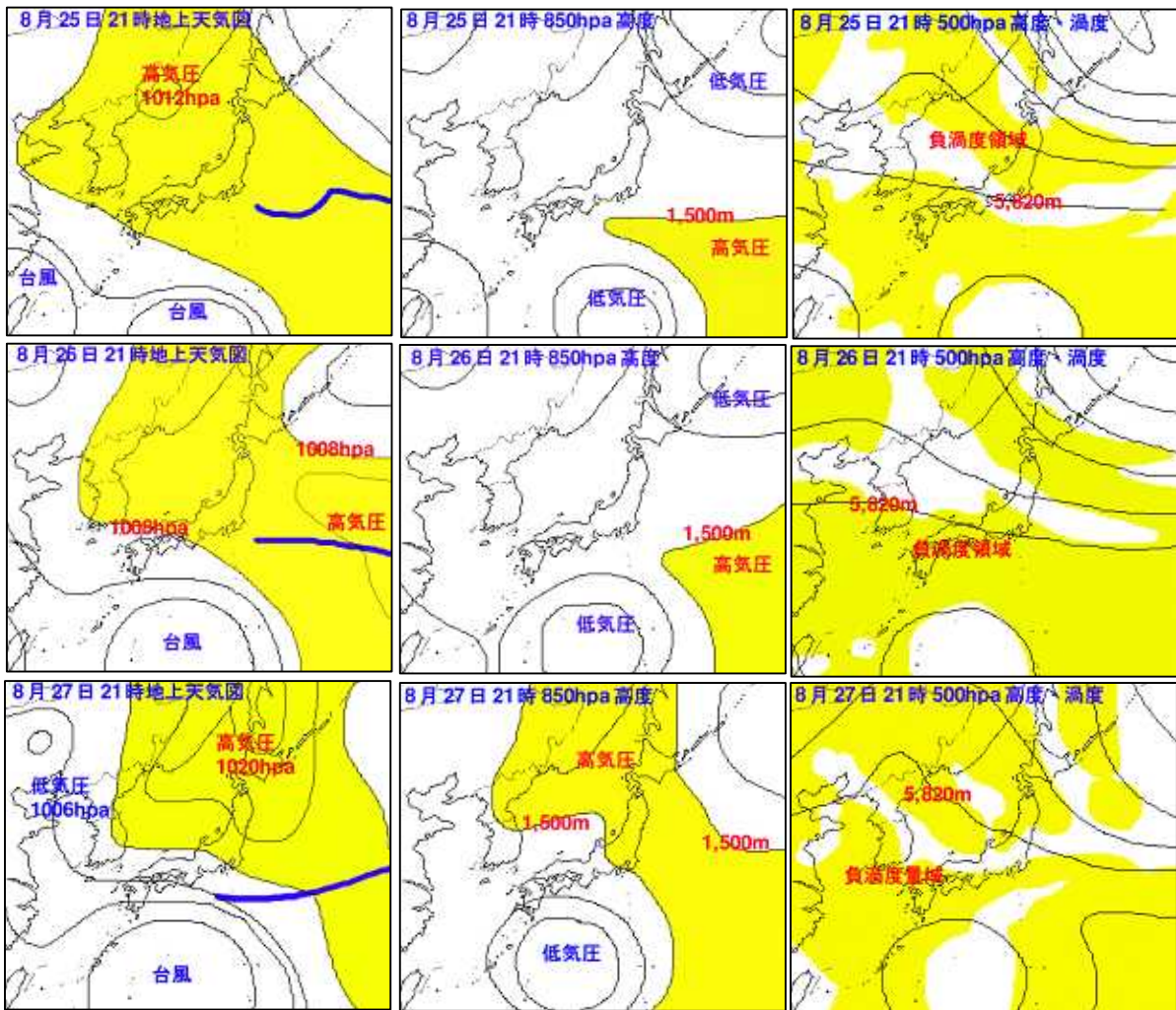
地上天気図では日本海の高気圧が次第に樺太付近へと進み、北日本から本州の日本海側では高気圧圏内となりました。

850hpa面では、日本付近は周辺部の低気圧と比べ相対的に高圧帯となりました。

27日には日本海が1,500mの等高線で囲まれる領域にすっぽりと覆われました。

500hpa面によると、西日本でリッジが解析されていて日本付近は負渦度領域に覆われました。

以上から、本州付近は背の高い高気圧に覆われたと解析できます。



850hpa湿数をみると、期間中は本州の日本海側を中心に乾燥空気に覆われていたことがわかります。

以上から、日本海を中心にダクト発生条件がそろいやすい状態であったと解析します。

